

## <4月の予定について>

※3月27日～31日 学年末休業日 ※4月1日～7日 春季休業日

※4月6日(月) 新6年生、準備登校日

- 8日(水) 前期始業式 3時間授業 給食なし
- 9日(木) 入学式 3時間授業 給食なし
- 10日(金) 通学班編成・一斉下校 5時間授業 給食なし
- 13日(月) 2～6年給食開始 1年5時間授業・給食なし
- 14日(火) 5時間授業 3・5年懇談会 1年5時間授業・給食なし
- 15日(水) 5時間授業 ひまわり学級・2・4年懇談会 1年5時間授業・給食なし
- 16日(木) 5時間授業 1・6年懇談会 1年給食開始
- 17日(金) 離任式
- 21日(火) 音楽朝会
- 22日(水) 委員会活動
- 23日(木) 6年全国学力・学習状況調査①(国語・算数)
- 24日(金) 6年全国学力・学習状況調査②(質問紙)
- 28日(火) お話朝会 1年生を迎える会
- 29日(水) 昭和の日
- 30日(木) 5時間授業 給食あり 15:30下校

※5月1日(金) 4時間授業 給食あり

- 3日(日) 憲法記念日
- 4日(月) みどりの日
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) 4・5・6年埼玉県学力・学習状況調査

## <児童家庭連絡票・保健調査票等の記入、提出について>

### 1 封筒に入れて返却、配付されたもの

- ① 児童家庭連絡票 (新1・3・5年は、新たに記入、  
新2・4・6年は、返却されたものを更新)
- ② 保健調査票 (全学年、返却されたものを更新)
- ③ 緊急時児童引き渡しカード (全学年、新たに記入)
- ④ 個人面談事前アンケート (全学年、希望日を記入)

※卒業まで使用します。

### 2 留意点

- (1) 上記の①～④ご記入の上、封筒に入れて、4月9日(木)までに担任にご提出してください。  
その際、新学年をご記入ください。
- (2) ①児童家庭連絡票は、隔年で、2・4・6年の偶数学年が新たに記入していただいております。
- (3) ②保健調査票は新学年の欄に必要事項をご記入ください。記入漏れの確認もお願いします。
- (4) ③引き渡しカードは、全学年新たに記入してください。

## <新6年生登校日について>

新年度を迎えるにあたって、学校では様々な準備をします。その中心となって動いてくれるのが、新6年生です。最高学年としての初仕事での活躍を期待しています。

- 登校日 4月6日(月) 9:00 4階たんぼぼ室集合
- 内容 入学式準備、机・椅子の移動、環境整備等
- 持ち物 上履き、ぞうきん、ビニル袋

## <春休みにスタートダッシュ!>

間もなく次の学年がスタートします。今の学年のことは年度のうちに、次の学年のことは早めに着手してよいスタートが切れるようにこの春休みを上手に活用してください。

学力向上に向けて、4月には学力調査もありますので、復習はしっかり行っておきましょう。

- 全国学力・学習状況調査(6年)・・・令和8年4月23日(木) 国語・算数
- 全国学力・学習状況調査(6年)・・・令和8年4月24日(金) 質問紙
- 埼玉県学力・学習状況調査(4~6年)・・・令和8年5月7日(木) 国語・算数

お子さんがつまずきやすい問題などにもたくさん取り組んで力をつけるよう、ご家庭でもお声がけください。春休みにスタートダッシュ!

## <来校時のルールの徹底をお願いします>

来校時のルールについてご確認いただき、ご理解、ご理解をお願いいたします。

- ①来校時には、門から入り、職員玄関より校舎へお入りください。
- ②来校時には、まず職員玄関チャイムを鳴らしてください。事務室で確認後、オートロックを解錠いたします。その後、窓口の事務室にて、お子様の学年、学級、お名前、ご用件をお伝えください。
- ③窓口で受付終了後、来訪者用の名札の着用をお願いします。

○児童の登校は、通学班で登校します。一人で登校しません。遅刻の場合は、保護者が送ります。

○児童の下校は、同方向の友達と複数人で下校します。

早退の場合は、保護者が迎えに来るようにします。児童一人で帰ることはできません。

○忘れ物があっても家に取りに帰りません。

○登下校時の、児童の見守りをお願いいたします。

○警備員による警備の強化をしています。また、校舎内外の見回りの強化をしています。

○児童の安全のために、児童昇降口2か所を常時施錠しています。

児童昇降口は、児童のみが使用します。児童昇降口も開けっ放しにせず、その都度閉めます。

学校では、これからも児童の安心安全に、細心の注意を払ってまいります。各ご家庭におかれましても、防災も含め、危機管理の意識を常に大人も子供もち、「自分の命は自分で守る」ことの醸成について話し合っただけますようお願いいたします。

## <春休みを迎えるにあたって>

約2週間の春休みとなります。長期の休みは事故が起きやすいものです。ヘルメット未着用の自転車事故も多く起きているとの情報があります。交通事故に十分気を付けて、春休みを過ごすようにしてください。

さらに、タブレットやインターネットの使い方を改めて考えるよい機会でもあります。家庭で作ったルールの確認や達成の状況などを振り返り、新しいルールや使い方の確認をしてみてください。新年度もタブレットを使った学習が待っています。大事に正しく使うためにどのようにするとよいか、ご家庭でも改めてご指導ください。